



桃山学院大学

St. Andrew's University

〒594-1198
大阪府和泉市まなび野 1-1
TEL. 0725-54-3131
FAX. 0725-54-3204
<http://www.andrew.ac.jp/>

2015 年 12 月 4 日

報道関係各社 御中

桃山学院大学 社会学部講演会 「愛と社会と世界を考える講演会・シンポジウム 2015 ～障がい者、貧困者、LGBT、子ども・・・誰も排除しない 嘘のない多様性を求めて～」を開催

桃山学院大学（大阪府和泉市）は 12 月 9 日（金）に、社会学部講演会 「愛と社会と世界を考える講演会・シンポジウム 2015 ～障がい者、貧困者、LGBT、子ども・・・誰も排除しない 嘘のない多様性を求めて～」を開催する。詳細は以下のとおり。

記

【日 時】 12 月 9 日（水） 13：20～16：30

【会 場】 桃山学院大学 2 号館 2-301 教室

※ 入場無料、事前申し込み不要

※ 聴覚障がいをお持ちのために、PC ノートテイカーが対応します

◆講演会

【テーマ】 「世界市民を育むこと — 法律家として、1 人の人間として」

【講 師】 南 和行氏（弁護士、なんもり法律事務所）

◇南 和行氏プロフィール

1976 年生まれ。京都大学農学部・京都大学大学院から一般会社を経て、大阪市立大学法科大学院。2009 年に弁護士登録。パートナーも弁護士。男性同性愛者カップルとして「なんもり法律事務所」を 2011 年に開設。大阪弁護士会では、情報問題対策委員会や人権擁護委員会に所属している。著書に『同性婚 — 私たち弁護士夫婦です』祥伝社新書。講演など多数。2015 年のアメリカ国務省 I V L P メンバー 5 名の中に選出されている。

◆シンポジウム

【テーマ】 「愛する権利を考える — 嘘のない多様性を求めて」

【シンポジスト】

リイサ・ベレズキン (Liisa Berezkin 國學院大學博士課程、宗教社会学)

- 愛と社会と世界を「旧ソ連」と「エストニア」の現実に注目しつつ考える

南 和行 (弁護士、なんもり法律事務所) - 法の可能性と限界を考える

村上あかね (桃山学院大学社会学部准教授、家族社会学) - 家族の「常識」を疑う

石川明人 (桃山学院大学社会学部准教授、戦争文化論) - 「平和」と「愛」と「赦し」

伊藤潔志 (桃山学院大学経営学部准教授、倫理学・教育学) - 愛と教育の可能性と限界を考える

釣井千恵 (桃山学院大学国際教養学部准教授、言語教育学) - 「語り」の暴力性を考える

【司会】 齋藤かおる (桃山学院大学社会学部准教授、哲学・精神保健福祉学) - 多様性を疑う

◇リイサ・ベレズキン氏プロフィール

1984年生まれ。エストニア出身。タルトゥ美術大学、タルトゥ大学、タリン大学大学院、東京学芸大学を経て、現在、國學院大学の博士課程で 宗教社会学を研究中。エストニア語・ロシア語・英語・ドイツ語・日本語 を縦横に駆使しつつ周到な調査と緻密な分析を重ねてゆく研究スタイルや、歴史的経緯・精神的土壌・国際情勢などについての深い洞察に定評がある。

主催：桃山学院大学社会学部

後援：大阪府、和泉市、和泉市教育委員会、朝日新聞、毎日新聞、

釜ヶ崎生活困窮者共働組合、泉州・精神障害者倶楽部「青い鳥」、医療保護入院を考える会

【問い合わせ先】 桃山学院大学 学長室企画広報室 担当：尹（ゆん）・中森

〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1

TEL 0725-54-3131 FAX 0725-54-3203 /E-mail koho09@andrew.ac.jp